

手軽に実践 - 紙ごみリサイクル -

環境美化センターで焼却される《可燃ごみ（一般ごみ）》の中に、リサイクルできる紙ごみが多く含まれています。

古紙として分別すれば可燃ごみは減り、リサイクルの促進につながります。

紙ごみリサイクルのポイント！

1. 名刺以上の大きさの紙ならリサイクルできるよ。
2. 小さな紙は封筒や紙袋に入れて集めると集めやすいよ。
3. お菓子の紙箱、包装紙、トイレットペーパーの芯などリサイクルできる紙ごみは身の回りにいっぱいあるよ。
4. 集めた紙ごみは、《古紙》【雑誌、チラシ、本、ボール紙、包装紙、封筒】として出してね。



- 《可燃ごみ》《容器包装プラスチック》《雑誌チラシ類》の3種類に分別するといいよ。
- 《雑誌チラシ類》は不用な紙袋に入れると、そのまま縛って出せて便利だよ。（紙袋の持ち手が紙できていないものは、出す時に外してね。）
- 市内の最寄のリサイクルステーション（お店含む）も利用してね。

リサイクルできないもの

次のものは、《可燃ごみ》で出してね。

- 1 紙コップ、紙皿などの防水加工紙
- 2 銀などの金属が箔押しされた紙
- 3 プラスチックフィルムやアルミ箔などを貼り合せた複合素材の紙
- 4 アイロンプリント紙
- 5 合成紙（プラスチック製品で、正確には紙ではないもの）
- 6 加熱により発泡するインクが塗布された紙（主に点字関係で使用されるもの）
- 7 ファックス用紙、レシートなどの感熱紙
- 8 宅配便の複写伝票などのカーボン紙、シール紙
- 9 石けんの個別包装紙などの臭いのついた紙



- 10 写真
- 11 圧着はがき
- 12 油紙



写真